

ケイ
又
主

旧 筵 織機(はた)に“たて糸”を張った形を表わしたものの。

たて糸

まっすぐに通す

基本(重要)

ケイ
經キョウ

織機に張った“たて糸”

たいせつな書物 例 経典・经文

注 織機の横糸は一本だけで、切れても簡単につながりますが、縦糸は切れたらおしまいである。孟子の母は、学問を中絶するのはこのようなものだ、と言って織りかけの縦糸を切って、孟子に教えたと言う。

おさめる(いとなむ) 例 経営・経済

ケイ
徑

つづら折りの山道の所々に設けられたまっすぐな近道

まっすぐな道 例 経線(地図の)

近道 例 直径(円の)

小道 例 径路

注 イは行の省略した形。道の象形(𠄎)で、道の意味を表わす。

注 直径は、円周上の一点から反対がわへ、円周に沿って行く行き方に対し、近道の意である。

ケイ
輕

徑(小道)を走らせる車(径車)

かるい車 かるい 例 軽快・軽便

かるはずみ(軽率) かるんずる

(軽蔑)

ケイ
莖

草のまっすぐに通った部分

くき

ケイ
×脛

からだの中でまっすぐに通った部分

すね

ケイ
×頸

頭の部分でまっすぐに通った部分

くび

注 首を“くび”と読むが、そのくびは頭の意味である。首を取^{くび}る、首領^{シュ}、元首^{シュ}、皆、頭であって頸^{くび}ではない。首を取るとき、頸^{くび}を切るので、首と頸とが混同するようになったのである。

ケイ
× 剉 刀(リ)で頸を切ること

くびきる

ケイ
× 瘻 からだの中を通っている“すじ”の病気 ひきつれ(瘻
攣)

ケイ
× 勁 つらぬき通す力があること

つよい 例 雄勁

問¹ 次のことばの意味を考えよ。

1答 一、経国済民の略、国家を^{おさ}経め、人民を^{すく}済うという意味。人間生活に必要な物の生産・分配・消費する行為についてのいっさいの社会的関係を扱う。転じて金銭のやりくり。二、地球上の位置を示すために、両極を通して南北(つまり縦)に引いた線。360度に分ける。子

一、経済 二、経線 三、軽便 四、勿頸の交わり

参考 異字同訓と同字異訓

見は英語の see、看は look、観は observe、視は inspect にあたり、国語の“みる”にあたる字である。漢字は英語のように、同じ“みる”にしても、これを細かく具体的に区別して表現している点、国語とたいへんな相違点を持つ。これに反して、上は名詞にも動詞にも使うので、国語の“うえ・かみ”や“あがる・あげる・のぼる”にあたる。

漢字に同訓の字がたくさんあり、反対に、一字に数訓あるのは、右のように日中両国語の性格の相違に原因する。これを不便と考えるより、彼我の特長を発揮して表現を豊かにするものと考えべきであろう。

午線とも言う。子は北、午は南の意。三、手軽で便利なこと。四、この親友のためなら頸を^は刎ねられてもよいという親しい交際。